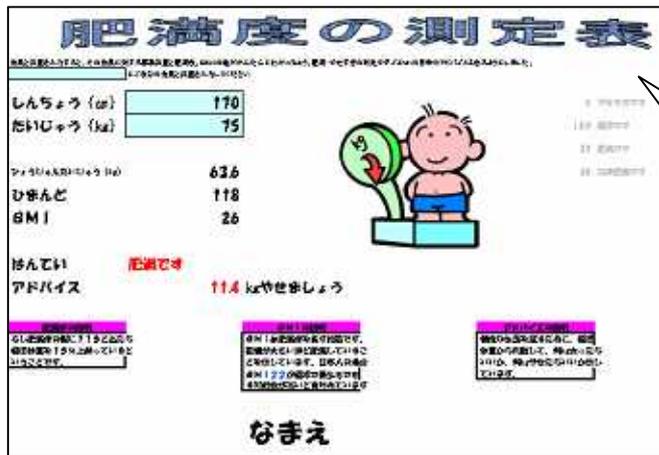


教材教具名 肥満度の測定表 (エクセル版)	教科 () 日生・理科・体育
--------------------------	--------------------

教材教具写真



これはパソコンの画面です

教材教具の概略 (ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- ねらい 本校の生徒には健康な生活を営む上で必要な、体重のコントロールができにくく「肥満」に分類される BMI の者が多い。この傾向は本校を卒業して社会に行けば、なおいっそうのものになっている。将来にわたり、健康な生活を営み長生きできるようにする一助としたい。
- 発達段階 高等部生徒
- 使い方
これは、このファイルを使って実際にパソコンに自分の身長・体重を入力させれば、自動的にその身長の標準体重、BMI、肥満度の判定、体重をあと何kg増減させたいか、瞬時にわかるようにしたものです。
生徒個人で使用することもできるし、名前を一々入力しなくていいように設定しておけばたくさんの生徒に使用できるはずです。
<使用例>
毎月実施している体重測定時に、このソフト(エクセルで作製)を使って、現状を本人や保護者に伝える。(日生の時間)
理科の授業で、「身体のしくみを知る」授業に組み込んで、健康について興味関心を引き出していく

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等 (次に利用する方のために)

- 発想からファイル作製までに手間取り、現在のところ実際には使用していない。
- 手書きのプリントで BMI の計算をさせるという授業をしたという教員の話を見ると、高等部の C グループの認識がある生徒たちには、興味深そうであったようだ。B・C グループの生徒や中学部の生徒たちには、入力の手助けをしてやりながらプリントアウトまでの過程をゲーム感覚で楽しみながらやればいかなと思う。
- 毎年、職員の身長・体重測定を実施しているが、その器械の横にパソコン・プリンターを設置しておいて、各自で利用してもらうのも職員の健康管理に役立つかもしれない。